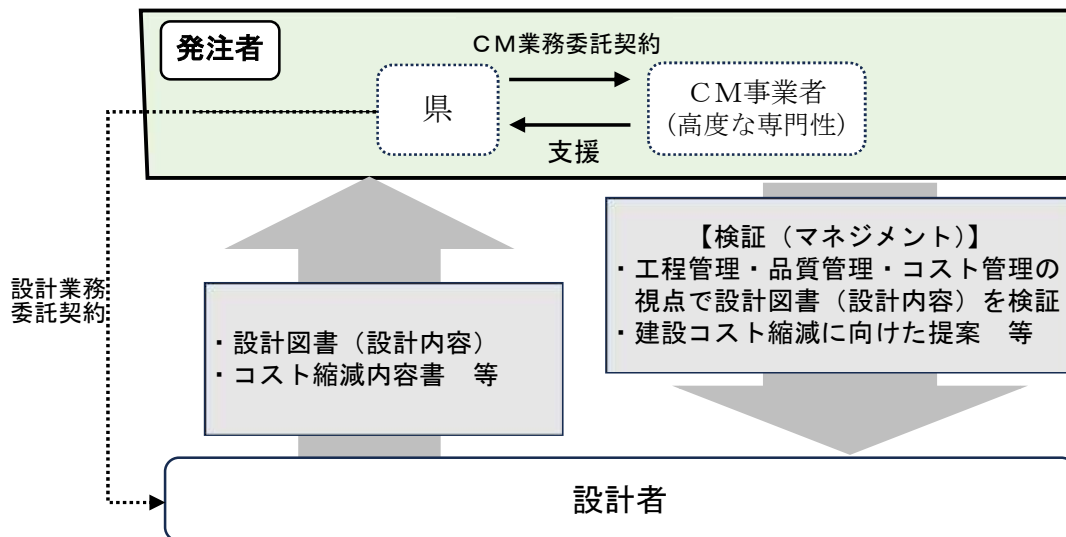


コンストラクション・マネジメント（CM）業務委託について

1 CM方式の概要

CM方式は、建設プロジェクトをマネジメントする手法の一つで、建設プロジェクトに関する高度な専門性を有するCM事業者が、発注者の側に立って工程管理、品質管理、コスト管理などの各種のマネジメント業務を行う方法のこと。



※ 設計者から提出される主な内容

- ・ 設計図書
建築設計（配置図、平面図、立面図、断面図、外構・植栽計画、排水計画、構造計画図 等）、電気設備設計、機械設備設計、透視図（鳥瞰、外観、内観）
- ・ コスト縮減内容書

2 CM方式に期待される効果

CM方式に期待される効果のうち代表的なものは、「コスト」、「品質」、「発注者体制」の3つ。（「CM方式活用事例集（国土交通省）」から抜粋（一部補足））

コスト	・ VE（品質や機能を維持したままコストを削減）などの <u>コスト・マネジメントの強化</u>
品質	・ <u>品質管理の徹底</u> ・ 民間のマネジメント技術の活用
発注者体制	・ <u>発注体制の強化</u> （発注者内技術者の量的・質的補完） ・ <u>多様な建設生産・管理システムの形成</u> （民間の技術力の活用、コスト構成の透明化等の観点から、工事の分離発注、異業種JV（総合工事業者と専門工事業者、又は業種が異なる専門工事業者同士が結成する建設共同企業体）等の検討）による発注者の選択肢の多様化

3 CM事業者

日建設計CM・下舞設計共同企業体（契約日：令和8年6月9日）